

令和元年度（2019年度）行政評価シート【個表】

令和元年6月27日

評価対象事業		評価者	学校施設課長	下澤 敦
教育-14	実施事業	学校安全対策事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 学校施設課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針	安全・安心で開かれた学校づくり

1 事業の目的

対象	学校施設等
意図	良好な学校施設の管理を行うため
効果	児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理を行う

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。 ・学校施設に係る機械警備委託事務を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	29年度(2017年度)決算		30年度(2018年度)決算		データ区分	01年度(2019年度)当初予算		備考
	人口等の	人口	176,466人	176,308人		人口	176,436人	
	世帯数	81,150世帯	81,763世帯	世帯数	82,444世帯			
	事業の対象者数	11,356人	11,242人	事業の対象者数	11,256人			
運営資源状況	決算値(千円)	38,740	38,645	当初予算(千円)	39,196			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	38,740	38,645	一般財源	39,196			
	人員配置数	0.1	0.1	人員配置数	0.1			
事業経費運営	人件費(千円)	755	773	人件費(千円)	780			
	総事業費(千円)	39,495	39,418	総事業費(千円)	39,976			
	市民1人当りの経費(円)	224	224	市民1人当りの経費(円)	227			
	対象者1人当りの経費(円)	3,478	3,506	対象者1人当りの経費(円)	3,552			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-負担未導入 △-2. 受益者はいが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
		△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒				事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	学校の安全対策は最重要であり、現状維持とする。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	児童及び教職員の安全をより確実に確保するために県内市町村に先駆けて実施した小学校への警備員配置は、犯罪抑止効果の面で非常に有効な手段であることから、保護者及び教職員から高い評価を得ており、事業を継続して実施していくことで、学校の安全対策を図っている。
-------------------	---

平成30年度(2018年度)事業実施にあつての課題 (前年度未解決の事項を含む)								
課題解決のために行つた平成30年度(2018年度)の取組								<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由								

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名								
他市実績								

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方								
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位	指標の傾向	備考				
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方								
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--